

報道発表資料の配付日時 5月22日(月) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度北海道赤レンガ建築賞候補作品募集について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>「北海道赤レンガ建築賞」は、建築文化の向上や地域に根ざしたまちづくりの推進を図ることを目的に、地域社会の発展に貢献する創造性豊かな建築物等を表彰するものであり、今年で36回目を迎える本賞の候補作品の募集を次のとおり実施します。</p> <p>1 表彰内容  北海道赤レンガ建築賞 1点  北海道赤レンガ建築奨励賞 数点  (※各賞とも建築主・設計者・施工者の3者を表彰)</p> <p>2 募集期間  令和5年6月1日(木)から6月30日(金)まで</p> <p>3 募集対象  ・北海道内に建設され、令和5年3月31日までに竣工した新築及び改修建築物及び建築物群で、竣工後の経過期間が概ね3年以内のもの。  ・ただし、住宅など個人の利用に限定されるものは除きます。  ※北海道赤レンガ建築賞は、(一財)北海道建築指導センター、(一財)北海道建設技術センター、(公社)日本建築家協会北海道支部、(一社)北海道建築士会、(一社)北海道建築士事務所協会及び道の共催団体ほか、関係8団体からなる「北海道赤レンガ建築賞実行委員会」により実施しています。</p> <p>4 ホームページ  <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksd/akarenga/main.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksd/akarenga/main.html</a>  <b>【令和4年度受賞作品】</b>  北海道赤レンガ建築賞：浦河フレンド森のようちえん  北海道赤レンガ建築奨励賞：ザロイヤルパークキャンパス札幌大通公園芽室町役場庁舎</p>		
参考	・令和5年度「北海道赤レンガ建築賞」候補作品応募要領 ・令和4年度赤レンガ建築賞に係る資料		

報道(取材)に当たってのお願い	優れた建築作品が広く応募いただけるよう積極的な取材・PRをお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	同時レク	(場所)

担当 (連絡先)	建設部住宅局建築指導課(担当者:課長補佐 池田)		
	TEL	ダイヤルイン	011-204-5577 内線29-453
		公用スマホ	011-585-6104 内線40251

令和5年（2023年）  
北海道赤レンガ建築賞  
候補作品応募要領

近年、北海道の文化の発展や道民の生活環境の向上、美しい景観の形成や地域経済の振興などに建築物の果たす役割が、ますます重要となっている中、建築文化の向上や、地域に根ざしたまちづくりの推進を図ることを目的として、地域社会の発展に貢献する創造性豊かな建築物を「北海道赤レンガ建築賞」として表彰しております。

36回目の今年の本要領により募集を行いますので、地域性に配慮し、歴史・風土に調和した美しい景観を創造する優れたデザインの建築物のご応募をお待ちしています。

募集対象については、新築だけではなく改修建築物も対象としており、既存建築物を改修して用途や機能を転換し新たな価値を生み出した建築物についても多くのご応募をお待ちしています。

## 1 賞の概要

### ①募集期間

募集期間 令和5年（2023年）6月1日（木） から  
令和5年（2023年）6月30日（金） まで

### ②賞

北海道赤レンガ建築賞 1点 銘板、表彰状

北海道赤レンガ建築奨励賞 数点 表彰状

それぞれ、北海道知事が建築主、設計者、施工者を表彰します。

### ③主催者

北海道

一般社団法人 北海道建築士事務所協会

一般社団法人 北海道建築士会

公益社団法人 日本建築家協会北海道支部

一般財団法人 北海道建築指導センター

一般財団法人 北海道建設技術センター

## 2 応募にあたっての注意事項

### ① 募集対象

北海道内に建設され、令和5年（2023年）3月31日までに竣工した新築及び改修建築物及び建築物群とし、竣工後の経過期間がおおむね3年以内のものが、応募の対象となります。

ただし、個人の利用に限定されるものは除きます。

### ② 応募の方法

応募は、建築主・設計者・施工者いずれの方でもかまいませんが、あらかじめ他の表彰対象者の了解を得るものとします。

応募にあたっては、応募用紙等の提出が必要となります。応募用紙等は、北海道建設部住宅局建築指導課のホームページ（下記URL）からダウンロードのうえ使用してください。

応募は、規定の応募用紙等に必要事項を簡潔に記載し、必要な図面、写真などを適宣貼付のうえ提出してください。

応募時に提出された図面・写真等は、原則として返却いたしません。

応募方法は、事務局に直接お持ち込みいただくか、郵送若しくは、北海道建設部住宅局建築指導課ホームページ上にあるURL（申請フォーム）からお申し込みください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksd/akarenga/main.htm>

○お持ち込みの場合：6月30日17時30分まで

○郵送：6月30日付け消印有効

○申請フォーム：6月30日23時59分まで

#### ■ 応募用紙記入要領

- (1) 応募用紙は白色としてください。
- (2) 応募用紙 **1** には、必要事項を記入してください。
- (3) 応募用紙 **2**、**3** には、応募作品の図面・写真等を書き込み、または貼り込んでください。（図面・写真等は、応募用紙 **2**、**3** の2枚以内となるようにしてください。）
- (4) 応募用紙には、次の図面・写真は必ず記載、または貼り込んでください。
  - ・配置図、代表的な階の平面図及び断面図（内部空間の状況がわかるもの）
  - ・外観（周辺の状況もわかるもの）及び内観の写真その他、必要に応じて、図面や写真により、施設概要を的確に表現してください。
- (5) 応募用紙 **4** は、知事が行う表彰として、賞するにふさわしい応募者であることを事前に確認するための様式です。建築主、設計者、施工者の応募関係者すべてについて提出ください。また、チェック項目にはもれなくチェックの上、記載をお願いします。

なお、応募者である建築主、設計者、施工者のなかに、チェック項目の「いいえ」に該当する者が含まれる場合は、事前に北海道赤レンガ建築賞事務局へご相談ください。

### ③ 応募登録料

応募作品1件につき 5,000円

振込先： 北洋銀行 本店営業部 (普) 2224441

口座名： 北海道赤レンガ建築賞実行委員会

※ 振込手数料については、各応募者において負担をお願いします。

※ なお、応募された建築物は、道ホームページ、後日発行予定の赤レンガ建築賞リーフレット、各種展示で紹介される予定です。

応募用紙にご記載の内容（文章や写真、図面等）を基に上記で紹介させていただきます。写真等でクレジットの記載が必要な場合は、その旨をご記載の上ご提出ください。

### ④ 申込先及び問合せ先

北海道赤レンガ建築賞事務局

所在地：〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

北海道建設部住宅局建築指導課内

電話：011-204-5577 FAX：011-232-0147

Eメール：kensetsu.kenshi2@pref.hokkaido.lg.jp

## 3 応募作品の審査について

### ① 審査結果発表及び表彰の予定時期

審査結果発表 令和5年（2023年）11月頃

表彰状授与式 令和5年（2023年）12月頃

### ② 表彰について

- ・ 建築主・設計者・施工者（共同企業体の場合はそれを構成する法人）を表彰します。

（設計者及び施工者は、設計及び施工に関し、建築主と契約関係にある者及び建築確認等の書面で当該建築物との関係があることが明確である者）

なお、上記の他に応募者において表彰の対象に加えるべき者（例、当該建築物の技術や意匠等において、重要な役割を占める者など）を記載した場合は、別途、理由書（任意様式）の提出をお願いします。

- ・ 建築主、設計者、施工者の各被表彰者が複数である場合、表彰状授与式においては、代表者に表彰状を授与させていただきます。

### ③ 審査委員会

委員長 羽深 久夫  
副委員長 松田 真人  
委員 小西 彦仁  
委員 小町 美穂  
委員 椿谷 敏雄

#### 4 本事業への協賛のお願い

北海道赤レンガ建築賞は、地域社会の発展に貢献する創造性豊かな建築物を表彰する事業として、昭和63年度に北海道建築賞知事賞としてスタートしました。その後現在の名称に改称し、平成18年度からは関係団体との共催事業として実施しており、今年度で35回目を迎えることとなりました。

本来、本事業に必要な経費は、応募登録料及び共催団体の負担金により賄うべきところですが、現状では全ての経費を賄うことが難しく、関係団体のほか、受賞者の皆様からの協賛金により運営しております。

本賞を受賞された皆様をはじめ、建築物の整備に携わられる事業者の皆様には、事業趣旨にご理解を賜り、本事業への協賛についてよろしくお願い申し上げます。

#### 5 来年事業（令和6年、第37回）の応募対象について

令和6年第37回北海道赤レンガ建築賞から、応募対象作品について、「竣工後、1年を経過しているもの」に変更いたします。

##### ○令和6年度の募集対象

北海道内に建設され、令和5年（2023年）3月31日までに竣工した新築及び改修建築物及び建築物群とし、竣工後の経過期間がおおむね4年以内のものが、応募の対象となります。

ただし、個人の利用に限定されるものは除きます。

## 令和4年度（第35回）北海道赤レンガ建築賞 審査結果

### 赤レンガ建築賞

#### 浦河フレンド森のようちえん

所在地：浦河郡浦河町東町かしわ4丁目 339 番地 2

主要用途：幼保連携型認定こども園 構造及び階数：木造 平屋建て

建築面積：1,331.27 m<sup>2</sup> 延べ面積：998.26 m<sup>2</sup>

竣工年月日：令和4年（2022年）2月28日

建築主 学校法人フレンド恵学園

設計者 株式会社照井康穂建築設計事務所

施工者 岩田地崎建設株式会社

表彰理由 自然の中、人々の間で、共に支え、共に育て、共に育つの法人理念に基づき、一辺3.3mの正四角錐をユニットとする立体トラスで構成し、隣接する森と一体化させた。浦河町の教育・医療・福祉施設との関わりを考慮し、地域住民との交流も期待される。



（撮影：古瀬 桂）

# 令和4年度（第35回）北海道赤レンガ建築賞 審査結果

## 赤レンガ建築奨励賞

### (1) ザ ロイヤルパーク キャンパス 札幌大通公園

所在地：札幌市中央区大通西1-12 主要用途：ホテル／飲食店舗

構造及び階数：鉄筋コンクリート造（一部床：CLT造）／木造 地下1階地上11階建

建築面積：580.62㎡ 延べ面積：6,157.06㎡

竣工年月日：令和3年（2021年）8月31日

建築主 三菱地所(株)

設計者 (株)三菱地所設計

施工者 清水建設(株) 北海道支店

表彰理由 大通公園に面した都市型ホテルで道産木材、環境配慮、文化発信の場として「北海道を体感する」をコンセプトとした高層ハイブリッド木造ホテルで、CLT工法の架構、型枠廃材利用など道産材に拘り、屋上階からの大通公園の景観は見事である。



(撮影：株式会社 川澄・小林研二写真事務所)

### (2) 芽室町役場庁舎

所在地：河西郡芽室町東2条2丁目14番地 主要用途：役場庁舎

構造及び階数：鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建

建築面積：1,710.81㎡ 延べ面積：5,558.74㎡

竣工年月日：令和3年（2021年）12月3日

建築主 芽室町

設計者 <アトリエブंक・創造設計舎設計共同企業体>(株)アトリエブंक、(株)創造設計舎  
(有)金箱構造設計事務所

施工者 <宮坂・北土・鍵谷建築主体工事特定建設共同企業体>

宮坂建設工業(株)、(株)北土開発、鍵谷建設(株)

<関電工・相互・道産商事電気設備工事特定建設共同企業体>

(株)関電工北海道支店、相互電業(株)、道産商事(株)

<池田・石崎機械設備工事特定建設共同企業体> 池田煖房工業(株)、石崎設備工業(株)

表彰理由 歩いて回れるまちづくりの核として地域に開かれた庁舎を目指し、ループ動線によるサービススペース、議会フロアの開放などを計画し、町民が主役という町長・職員の意識を反映している。将来のまちの姿も見据えた庁舎である。



(撮影：酒井広司)